

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31300		老人福祉施設委託費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		146,432	147,046	614	146,432	積算内訳を精査し、前年並み事業費とする ・措置入所者数58人	146,432	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	25,920	29,820	3,900	27,750		27,750	
	一般財源	120,512	117,226	△ 3,286	118,682		118,682	

<b>事業の目的</b>			
身体、精神、環境上及び経済的理由のため居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム)等へ入所措置を行うことにより、高齢者の福祉を増進する。			
<b>事業実施の課題</b>			
高齢化の進展により、入所措置の必要な高齢者が増加し、入所待機期間が長くなることが懸念される。			
<b>事業概要</b>			
65歳以上の方で、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方の養護老人ホーム等への入所を委託			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
措置入所者数(人)	57	56	60
<b>成果</b>			
高齢者の社会的自立			
<b>要求額増減理由</b>			
被措置者の増			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1) 安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
① 高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3) 高齢者福祉		
ソフト		
老人福祉施設委託事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31303		老人短期入所付加サービス事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,200	1,536	336	1,200	積算内訳を精査し、前年並み事業費とする	1,200	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,200	1,536	336	1,200			

<b>事業の目的</b>			
介護保険給付限度を超えて短期入所が必要な高齢者の費用の一部を助成することにより、負担の軽減を図る。			
<b>事業実施の課題</b>			
在宅での要介護等認定者の増加に伴い、利用者が増加			
<b>事業概要</b>			
要介護等の認定者で、短期入所で期間の不足が生じ、介護支援専門員がサービスの上乗せを必要と認めた方に対し、超過分の短期入所費用の一部を助成			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
延利用日数(日)		153	191
			H23計画
			210
<b>成果</b>			
在宅での介護の継続			
<b>要求額増減理由</b>			
利用日数の増加			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
老人短期入所付加サービス事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31309		軽度生活援助事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,200	1,254	54	1,205	積算内訳を精査し、前年並み事業費とする	1,205	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	120	120	0	100		100	
	一般財源	1,080	1,134	54	1,105		1,105	

<b>事業の目的</b>			
ひとり暮らしの高齢者などに対して、日常生活に必要な家事援助サービスを提供する			
<b>事業実施の課題</b>			
家族の支援が得られない、ひとり暮らし高齢者の増加			
<b>事業概要</b>			
独居または高齢者世帯に対して援助員を派遣(買い物、家事などの簡易な日常生活業務) 自己負担1割、週1回			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
延利用件数(件)		1,304	1,295
			H23計画
			1,122
<b>成果</b>			
自立した生活の継続			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
老人ホームヘルプ付加サービス事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます		
地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31313		外出支援事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		19,000	24,453	5,453	19,000	積算内訳を精査し、前年並み事業費とする	19,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	19,000	24,453	5,453	19,000			

<b>事業の目的</b>			
公共交通機関の利用が困難で家族の支援を受けられない高齢者等に対して、医療や福祉サービスを利用するための外出を支援する。			
<b>事業実施の課題</b>			
利用目的の拡大及び受益と負担のバランス 均衡のとれたサービス展開			
<b>事業概要</b>			
支所地域在住の障害者手帳所持者及び要介護認定者でご家族の支援を受けられない方を居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎(距離に応じて利用者負担あり)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
利用者数(人)		12,723	12,976
利用回数(回)		8,718	8,870
			H23計画
			13,248
			9,960
<b>成果</b>			
高齢者等の在宅生活の継続			
<b>要求額増減理由</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用範囲の拡充に伴う福祉車両の増</li> <li>・利用者数、利用回数の増</li> </ul>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1) 安心して生きがいを持って老後を暮らせる環境を作る		
① 高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3) 高齢者福祉		
ソフト		
高齢者移送支援事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31314		地域乗合バス利用費補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000	2,910	△ 90	3,000	前年度並みの事業費とする	3,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	3,000	2,910	△ 90	3,000		3,000	

<b>事業の目的</b>			
高齢者が濃飛乗合自動車(株)の発行する「高齢者バス優待乗車証」を購入する経費を助成することにより、高齢者の外出の支援をする。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
市民税非課税の方に、濃飛乗合自動車(株)の発行する「高齢者バス優待乗車証(悠々手形)」の購入費の半額を助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
延利用者数(人)	1,371	1,382	1,455
<b>成果</b>			
高齢者の社会参加の促進			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
②地域や社会への参加の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
地域乗合バス利用費助成事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
4 個人・家庭・地域を大切にすることを築きます		
日常生活における買い物、通勤、通学、通院などの移動手段を確保するため、市民の生活を守る公共交通網を整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線	2953
-------	-----------	----	------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31324		老人健康農園事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,063	1,073	10	1,063	前年度並みの事業費とする	1,063	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,063	1,073	10	1,063		1,063	

<b>事業の目的</b>			
高齢者に対して農園を貸与し、余暇を利用し、野菜の栽培や農園利用者のふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう推進する。			
<b>事業実施の課題</b>			
休憩所等の計画的な整備			
<b>事業概要</b>			
60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、農園5か所を貸付（263区画・1区画当たり約10㎡）			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
利用者数(人)		262	263
			H23計画
			263
<b>成果</b>			
高齢者の健康増進、介護予防			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
②地域や社会への参加の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
老人健康農園運営事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31329		高齢者等住宅改造助成事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		35,870	35,870	0	35,870	要求どおり	35,870	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	35,870	35,870	0	35,870		35,870	

<b>事業の目的</b>			
住宅改造費用を助成することにより、日常生活に支障のある高齢者が住み慣れた住宅での生活を支援する			
<b>事業実施の課題</b>			
制度の周知と活用促進			
<b>事業概要</b>			
対象世帯の所得階層区分により助成			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅改造(75万円まで但し介護保険20万含:手摺設置、段差解消、扉の取替、床材の変更等費用)</li> <li>・屋根融雪(60万円まで:屋根雪融雪装置設置費用)</li> </ul>			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
住宅改造件数(屋根融雪含)(件)	271	290	315
<b>成果</b>			
要介護認定者等の在宅生活の継続			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの向上		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ハード		
住宅改造費補助事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	住宅改造費補助事業(高齢者住宅改造費補助金)	今後の方向性
評価区分	Ⅲ	高齢化の進展により、本事業のニーズは増大することが予想される。そのため、制度の積極的な周知が必要である。
コスト・成果ポジション	コスト 中	成果 中
実施方針	「Ⅱ」以上の水準に向けた改善が必要	
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます。		
・在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31336		老人クラブ活動費等補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		10,150	12,805	2,655	9,690	クラブ活動費及び事務局経費に対する助成については要求どおり ・会員数、クラブ数の減	9,690	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	2,204	5,855	3,651	2,153		2,153	
	起債			0				
	その他			0				
一般財源		7,946	6,950	△ 996	7,537	7,537		

<b>事業の目的</b>			
60歳以上の高齢者で構成する単位長寿会やその連合会の自主的な活動の支援を行う。			
<b>事業実施の課題</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位クラブ数の減少と会員数の減少</li> <li>・高齢者の意識の変化に応じた老人クラブの在り方の検討</li> </ul>			
<b>事業概要</b>			
60歳以上の高齢者で構成する連合長寿会と単位クラブの活動費及び事務局経費を助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
会員数(人)	11,474	10,405	10,405
単位クラブ数(クラブ)	159	150	150
<b>成果</b>			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
<b>要求額増減理由</b>			
健康づくり事業(介護予防事業)及び地域支え合い事業(見守り事業)の実施			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心して生きがいを持って老後を暮らせる環境を作る		
②地域や社会への参加の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2 「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3) 高齢者福祉		
ソフト		
地域老人福祉推進事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	老人クラブ活動費補助金	今後の方向性
評価区分	IV	高齢者が増加している一方で、高齢者の趣味や考え方も多様化し、組織に対する意識の変化等により、老人クラブ(連合長寿会)の加入率は低下している。本事業の目的は、高齢者の生きがいづくりや高齢者相互の助け合いを進めることであることから、長寿会に加入しやすい体制の構築を促すなどの取組みが必要である。
コスト・成果ポジション	コスト 中	成果 低
実施方針	「Ⅱ」以上の水準に向けた改善が必要	
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31339		温泉保養施設利用費等補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		15,000	14,894	△ 106	15,000	前年並み事業費とする	15,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	1,014	743	△ 271	807		807	
	一般財源	13,986	14,151	165	14,193		14,193	

<b>事業の目的</b>			
指定温泉保養施設等を利用する高齢者等に対し、施設利用料を助成し、高齢者の健康増進や心身のリフレッシュを図る。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
65歳以上及び身障手帳を所有する市民に対し、半額助成券を年間20枚交付し、施設利用料を助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
延利用者数(人)	78,014	81,935	86,031
<b>成果</b>			
高齢者等の閉じこもり予防、健康づくり			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
健康・保健・医療		
(1)一人ひとりの健康づくりを支援する		
①健康づくり活動の充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(5)健康・保健・医療		
ソフト		
温泉保養施設利用費助成事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます		
地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31340		老人福祉施設整備事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		12,000	61,957	49,957	23,500	事業内容の精査 ・向陽園ボイラー・暖房設備更新 ・デイサービスセンター備品更新	23,500	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	12,000	61,957	49,957	23,500		23,500	

<b>事業の目的</b>			
安全に老人福祉施設を利用できるよう維持改修を行う。			
<b>事業実施の課題</b>			
施設の老朽化による改修箇所が増加 八光苑・向陽園の譲渡			
<b>事業概要</b>			
施設の維持修繕・改修、老朽化による備品更新			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
施設改修、備品更新(施設)	4	2	4
<b>成果</b>			
施設の安全対策及び利便性の向上			
<b>要求額増減理由</b>			
ボイラー設備改修の増			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(1)地域における支えあいの仕組みをつくる		
②拠点となる施設の整備		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ハード		
福祉施設維持修繕・改修事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
10 市民のための行政改革を断行します		
将来を見据えて今必要な行政改革をすぐに断行します		
市の施設や支所の改修利用を進めるほか、遊休施設・土地などの有効活用を行います		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31345		老人福祉施設整備費補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		36,934	35,830	△ 1,104	35,830	要求どおり	35,830	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	36,934	35,830	△ 1,104	35,830		35,830	

<b>事業の目的</b>			
社会福祉法人が行った特別養護老人ホーム整備費用の助成を行う。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金の助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
介護福祉施設の健全な運営			
<b>要求額増減理由</b>			
償還金利子の減			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(1)地域における支えあいの仕組みをつくる		
②拠点となる施設の整備		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ハード		
老人福祉施設整備補助事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31352		市福祉サービス公社補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		10,000	10,000	0	0	高齢者福祉等対策事業の管理運営に要する経費については、福祉サービス公社への委託事業の積算内訳に含め精査することとし、当該補助金を廃止する。	0	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0	0			
	県支出金			0	0			
	起債			0	0			
	その他			0	0			
	一般財源	10,000	10,000	0	0			

<b>事業の目的</b>			
多様化する福祉ニーズに柔軟に対応したサービスを提供するため高山市福祉サービス公社に助成する。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
高山市福祉サービス公社の管理運営費に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
安定した福祉サービスの提供			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
福祉サービス公社助成事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31358	外国人高齢者等福祉金給付費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,050	1,050	0	900	積算内訳の精査 ・給付対象者 6人	900	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,050	1,050	0	900		900	

<b>事業の目的</b>			
無年金の外国人高齢者及び障がい者に対して福祉金を支給することにより、生活費の負担軽減を図る			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
在日外国人の高齢者（転入後1年以上の者で、T15.4.1以前出生の外国人）及び障がい者の無年金者（S57.1.1に20歳を超える身障2級以上又は療育A超える者）に、福祉金月12,500円を給付			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
給付者数(人)	8	7	7
<b>成果</b>			
外国人高齢者等の福祉の増進			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(1) 地域における支えあいの仕組みをつくる		
① 支えあう心の育成		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1) 地域福祉		
ソフト		
外国人高齢者等福祉金給付事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31360	敬老祝品贈呈事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,317	317	1,000	前年並み事業費とする ・米寿、最高齢者に加え、100歳以上の全ての方に祝品を贈呈	1,000	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,000	1,317	317	1,000			
						1,000		

<b>事業の目的</b>				
敬老の日にあわせて祝品を配付し、高齢者の長寿を祝う。				
<b>事業実施の課題</b>				
安否確認のための手渡し等による配付の継続				
<b>事業概要</b>				
敬老の日にあわせて祝品を配付 対象者…数え88歳(米寿)・100歳・男女最高齢者				
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
贈呈者数	男女最高齢者(人)	2	2	2
	100歳到達者(人)	15	23	24
	米寿(人)	407	486	568
<b>成果</b>				
市長訪問等により、広く敬愛の思想の普及が図られ、高齢者自らの生きがいとなる。				
<b>要求額増減理由</b>				
対象者の増				

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
②地域や社会への参加の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
敬老祝品等贈呈事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31363		寝具洗濯乾燥サービス事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		100	108	8	100	前年並み事業費とする	100	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	100	108	8	100		100	

<b>事業の目的</b>			
寝具の衛生管理が困難な高齢者等に対して、寝具の洗濯・乾燥消毒サービスを行うことにより、快適な日常生活の実現を図る			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
寝具の衛生管理が困難な高齢者に対して、寝具の洗濯乾燥消毒サービスを実施する。 掛け布団・敷き布団 基準額@3,000円/枚 1人年間2回まで、毛布 基準額@700円/枚 1人年間2回まで自己負担1割			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
延利用件数(件)	36	42	46
<b>成果</b>			
高齢者等の衛生的な生活の確保			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
寝具洗濯乾燥サービス事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます		
地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31366		老人福祉関係事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		394	578	184	494	積算内訳の精査	494	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	394	578	184	494			

<b>事業の目的</b>			
高齢者福祉全般に関する事務			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
老人福祉計画の策定、検証及び関係機関との連携調整			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
関係機関との円滑な連携の実施			
<b>要求額増減理由</b>			
老人福祉計画書の作成経費の増			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1) 安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
① 高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31367	高齢者健康づくり器具設置事業補助金						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,000	3,000	△ 2,000	5,000	前年並み事業費とする	5,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	5,000	3,000	△ 2,000	5,000		5,000	

<b>事業の目的</b>			
高齢者の健康づくり器具を設置する町内会等に対し補助金を交付し、健康づくりを促進する。			
<b>事業実施の課題</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置を希望する町内会等の減</li> <li>・助成対象器具の検討</li> </ul>			
<b>事業概要</b>			
町内会等が管理・運営する公園等に高齢者健康づくり器具を設置する費用に対して助成(1基当たり300千円、1箇所3基まで)			
	H21実績	H22見込	H23計画
設置台数(基)	18	12	12
<b>成果</b>			
高齢者の健康増進と介護予防			
<b>要求額増減理由</b>			
設置数の減			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1) 安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
① 高齢者福祉サービスの充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3) 高齢者福祉		
ハード		
高齢者健康づくり器具設置助成事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31372	低所得者サービス利用負担軽減対策事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,220	2,580	360	2,500	積算内訳の精査 ・軽減者数の増	2,500	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	1,500	1,707	207	1,650		1,650	
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	720	873	153	850	850		

<b>事業の目的</b>			
低所得の高齢者が介護サービスを利用しやすいように利用者負担の一部を助成することにより、負担の軽減を図る。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
①障がい者施策によるホームヘルプサービスを利用していた低所得の障がい者等が、介護保険制度の適用を受けることになった場合に、利用者負担の4/10を助成。②介護サービスの提供を行う社会福祉法人等が、利用者負担の軽減を行った場合に、当該社会福祉法人が負担した費用の一部を助成。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ホームヘルプサービス者数(人)	8	5	5
社会福祉法人軽減者数(人)	437	456	456
<b>成果</b>			
低所得者の経済的負担の軽減			
<b>要求額増減理由</b>			
ホームヘルプサービスの利用回数の増加及び社会福祉法人による軽減対象者の増			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2) 誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
① 社会保障制度の安定		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
<b>③事業評価</b>		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31374		介護保険料助成事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,430	1,112	△ 318	1,120	要求どおり	1,120	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,430	1,112	△ 318	1,120		1,120	

<b>事業の目的</b>			
低所得の高齢者に対する介護保険料の助成により、負担の軽減を図る。			
<b>事業実施の課題</b>			
<b>事業概要</b>			
①生計に著しい影響を受ける低所得の高齢者に対し、介護保険料を助成 ②第4期介護保険事業計画における激変緩和対象者に介護保険料(差額)を助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
高齢福祉年金受給者かつ市民税非課税者(人)	2	2	2
要保護者(人)	0	1	1
激変緩和(人)	285	250	250
<b>成果</b>			
低所得者の経済的な負担の軽減			
<b>要求額増減理由</b>			
対象者の減			

<b>①総合計画</b>		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
① 社会保障制度の安定		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1) 地域福祉		
ソフト		
介護保険料助成事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31380	地域老人福祉センター管理事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		84,916	85,170	254	85,116	積算内訳の精査	85,116	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	7,814	6,667	△ 1,147	6,568		6,568	
	一般財源	77,102	78,503	1,401	78,548		78,548	

事業の目的			
老人福祉施設の運営及び維持管理			
事業実施の課題			
事業概要			
老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
委託施設(施設)	23	23	23
成果			
民間のノウハウを生かした効率的な施設管理			
要求額増減理由			
保守点検料及び修繕料の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
老人福祉センター運営事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		